

愛媛県医療DX推進協議会

愛媛県保健福祉部社会福祉医療局医療対策課

協議会の設立趣旨

「患者」がより安全で質の高い医療を受けられるよう、「地域」の医療体制を維持していくとともに、「医療従事者」の負担軽減を図り、余裕を持って対応ができるよう、個々の「医療機関」に合ったDXへの対応力を強化することを目的とする。

そのためには、デジタル導入に関する情報を医療機関同士で共有できる場、意見交換できる場、人材育成ができる場が必要であり、そのような機会を設けるため、中立的な立場である愛媛県が協議会を設立する。

会員の対象とその区分

①会員

設立趣旨に賛同する「県内医療機関」が対象

協議会が提供する**全てのコンテンツが利用可能**

※お互いさまナレッジベースについては、任意アンケートに回答いただいた会員のみ

②協力団体

設立趣旨に賛同する「団体（自治体・医師会 等）」が対象

モデル研究会への参加が可能

③協力企業

設立趣旨に賛同する「企業」が対象

モデル研究会への参加が可能

提供コンテンツ

モデル研究会

- 共通の課題を抱える会員が、デジタルに明るいアドバイザーとともに課題解決を目指す。

お互いさまナレッジベース

- システム導入情報、悩みやすいポイントの解消方法、デジタル活用のQ&Aなどを形成し、活発な連携・情報共有を図る。

デジタルスキル研修会

- 医療DXに必要な基礎知識、医療人材の育成にかかる研修を実施。

1. モデル研究会

共通の課題を抱える会員同士で、知識やノウハウを共有しながら、デジタルに明るいアドバイザーとともに課題解決に向けて協議を行う。

研究会テーマは、協議会員のニーズにより、随時追加を行う。

テーマ	アドバイザー
在宅医療における多職種での情報共有・連携	・シスメックス株式会社 ・ディピューラメディカルソリューションズ株式会社
遠隔診療システムを活用した地域医療体制の維持	・セコム医療システム株式会社
コミュニケーションツールを活用した医療機関間の情報連携	・株式会社アルム

2. お互いさまナレッジベース

医療機関でのシステム導入状況や、導入ベンダー、導入効果を、会員限定ページ(任意アンケートに回答いただいた医療機関限定)に掲載し、システム導入を検討する際の参考にしていただくもの。

また、悩みやすいポイントや、デジタル活用のQ&Aを掲載し、医療機関同士の活発な連携や情報共有を図るもの。

<アンケート内容> ※現時点のものであり、変更となる可能性がございます。

1. 医療機関名
2. 医療機関規模(病床数、診療科数、職員数 など)
3. 導入システム種別
4. 導入システム名
5. 導入時期
6. 導入までの期間
7. 仕様書
8. 製品カタログ

3. デジタルスキル研修会

医療機関・医療従事者のレベルに合わせ、基礎から上級まで、様々なレベルでの研修を実施。研修動画を会員専用ページに掲載するため、会員は好きな時に好きな内容の研修が受講可能。

デジタル実装に向けた事例紹介や、医療デジタル人材の育成支援も行う。

研修テーマ案

区分	テーマ
①	愛媛県の医療環境から見たDXの必要性
	病院運営から見たDXの必要性
	医療DXに関する国の取り組み
	情報化にかかる法規
②	病院医療情報システムの基本構成・機能
	サイバーセキュリティ対策チェックリストへの対応
③	病院情報システム導入
	サイバーセキュリティ対策
	医療情報分野のガイドライン
④	湖南メディカルコンソーシアムの取り組み
	横須賀・三浦さくらネット

区分	テーマ
	RPAによる用務効率化
	スマートベッドによる病棟看護業務の改善
	デジタルツールによる業務の改善
	院内チャットツールの活用
④	デジタル技術の整備が要件となっている診療報酬の算定方法
	電子カルテのベンダ切り替え
	サーバーセキュリティ対策(事例編)
	電子カルテ活用事例と導入効果

①: DXの必要性 ②: DX基礎知識編

③: デジタル活用基礎編 ④: 実装ケーススタディ編

「愛媛県医療DX推進協議会」は、

これからみなさまと共に創り上げていきたいと考えています。

入会費や年会費は一切かかりません。

どなたでも**安心してご参加いただけます**ので、

みなさまの**ご参加をお待ちしております！**

詳細・お申込みはこちらから

えひめ医療デジたす



<https://www.ehime-medicaldx.jp/>

